

別紙4 モニタリングレポートの様式例

令和元年度 指定管理者モニタリングレポート

1. 基本情報

施設名	美馬市吉野川河畔ふれあい広場
施設所在地	美馬市美馬町字境目44番地1地先から同市同町字境目39番地6地先まで
指定管理者名	AMEMBO
評価期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日
所管課	教育委員会事務局 地域学習推進課

2. 評価結果

項目	評価内容（市コメント）
①業務の履行状況	業務概要は、施設の管理運営に係る指定管理業務。 年間利用者数は、87,140人と前年度の2倍となっているが、これは、西あわ花火大会の参加者約50,000人を合わせた人数である。 業務内容については、月次報告書により適正に行われていることが確認できた。 また、野球場、パークゴルフ場、サッカー場などの予約、除草等の施設管理など適切に行われている。
②サービスの質、独自採算事業	時期に応じて、ホームページ等で情報を発信し、川遊びを中心にカヌー、カヤックなどアウトドアスポーツを展開し、多くの人々に吉野川、美馬市の思い出を提供している。また、利用者からの急な依頼についても迅速な対応が行われている。
③サービス提供の継続性・安定性	提出された業務計画書に基づき、効果的に実施できている。 継続事業である川遊びについては、内容を充実させるなど創意工夫が見られる。
総合評価	A 利用者数においては、前年度とほぼ同じ程度であるが、パークゴルフ場やランニングコースの利用は増加傾向である。業務においては概ね協定書等の内容どおり適正な管理運営が行われていることが確認できた。

3. その他（今後の課題や改善に向けた取組み）

グラウンド整備や除草作業が広範囲に及び少人数での対応は難しいため、スポーツトラクター等の大型機械を計画的かつ最大限に利用することが求められる。また、吉野川に隣接した施設であり、自然とも向き合うこととなるため、河川増水時等においては早急な対応が求められることもあり、施設管理については十分に注意する必要がある。
--